

# 技能検定委員会 学科問題作成委員長 島崎 利彦 氏(しまざき としひこ) 瑞宝単光章叙勲

厚生労働省より、2022年11月3日付をもって叙勲が授与される旨が閣議決定されたとの連絡を受け同日発令の秋の叙勲(労働関係)にて、技能検定委員会 島崎 利彦学科問題作成委員長が当協会の推薦で瑞宝単光章を受章されました。

島崎氏はこれまでに厚生労働大臣賞を受賞されるなど技能検定でのご功績が叙勲の栄誉として認められましたことを心よりお祝い申し上げます。この名誉ある受章に、今まで培った豊富な知識をこれまで以上に生かされまして、後進の指導にご尽力いただきたくお願いいたします。

## 「瑞宝単光章」を受章して



令和4年秋の叙勲に際しまして、はからずも瑞宝単光章の栄に浴しました。

この喜びは、ご推挙いただきました一般社団法人日本ホテル・レストランサービス技能協会(以下HRS)の森本会長はじめ、渡辺専務理事、他理事の皆様、関連の皆様のお力添えによるものであり、心より感謝申し上げます。

思い起こせば、HRSの国家検定試験のお手伝いをさせていただくようになって、はや二十数年が経過しましたが、当時の思い出としては、ホテル・レストラン全体の景気が良く、給与も毎年右肩上がり、「自分のホテルの利益が上がればそれでよし」の風潮があり、本当にそれでいいのだろうかという疑問を持っていた自分がいたのを覚えています。

その様な中、毎日の業務に追われながらも、漠然と業界のために出来ることは何があるの

だろうかと思っていた時に、タイミング良くHRSからオファーをいただき、私に白羽の矢が立って、検定委員の末席に加えていただくことになりました。そこから今日迄、HRSのお手伝いが続けられたのは、微弱な自分でも業界のために少しでも貢献したいとの思いが途切れなかったからだと思えます。ただ実際には、それ以上に、優しく指導いただいた先輩方や、いろいろ協調出来た同朋がいてくれたお陰であることに間違いありません。ここに改めてお礼を申し上げます。

ホテル・レストラン業界の現状は、多難な時代を迎えています、有望な若手も沢山輩出されています。それはとても良いのですが、反面、方向を見失ってしまっている若手もいるのも事実です。有望な若手を更に伸ばし、方向を見失っている若手には道標を示す、そんなバランスの取れた姿を創るのも業界団体の使命の一つであると思えます。特に、多岐にわたるHRSの運営が更に盤石となるのが、業界の安定の証となるのです。その証を継続するために、HRSの今後の大いなる発展をお祈り申し上げます。